

連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明  
(平成28年3月期 第3四半期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(単位：百万円)

	公表連結貸借対照表		付表 参照番号	「資本構成の開示」 国際様式番号
	金額			
(資産の部)				
現金預け金		201,625		
コールローン及び買入手形		15,662		
買入金銭債権		6,514		
商品有価証券		213	6-a	
金銭の信託		8,926	6-b	
有価証券		1,485,997	2-b, 6-c	
貸出金		3,192,132	6-d	
外国為替		4,883		
その他資産		83,153	6-e	
有形固定資産		58,836		
無形固定資産		3,304	2-a	
退職給付に係る資産		-	3	
繰延税金資産		607	4-a	
支払承諾見返金		25,185		
貸倒引当金		△31,068		
資産の部合計		5,055,973		
(負債の部)				
預金		4,307,074		
譲渡性預金		90,477		
コールマネー及び売渡手形		47,181		
債券貸借取引受入担保金		64,778		
借入金		53,730	8-a	
外国為替		119		
新株予約権付社債		24,122	8-b	
その他負債		27,842	6-f	
退職給付に係る負債		4,401		
役員退職慰労引当金		12		
睡眠預金払戻損失引当金		722		
利息返還損失引当金		31		
偶発損失引当金		245		
繰延税金負債		38,373	4-b	
再評価に係る繰延税金負債		7,725	4-c	
支払承諾		25,185		
負債の部合計		4,692,024		
(純資産の部)				
資本金		33,076	1-a	
資本剰余金		23,966	1-b	
利益剰余金		170,356	1-c	
自己株式		△3,488	1-d	
株主資本合計		223,911		
その他有価証券評価差額金		117,654		
繰延ヘッジ損益		△301	5	
土地再評価差額金		11,410		
退職給付に係る調整累計額		5,909		
その他の包括利益累計額合計		134,672		3
新株予約権		88		1b
非支配株主持分		5,276	7	
純資産の部合計		363,949		
負債及び純資産の部合計		5,055,973		

(注記事項)

※ 規制上の連結の範囲と会計上の連結の範囲は同一であります。

※ 借入金には劣後借入金20,000百万円を含んでおり、これについては、自己資本の構成の開示では「適格Tier2資本調達手段の額のうちTier2資本に係る基礎項目の額に含まれる額」に算入されております。

**連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(付表)**  
 (平成28年3月期 第3四半期末の自己資本比率・バーゼルⅢ基準)

(注記事項)

※「自己資本の構成に関する開示事項の金額」については、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。

1. 株主資本

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	33,076		1-a
資本剰余金	23,966		1-b
利益剰余金	170,356		1-c
自己株式	△ 3,488		1-d
株主資本合計	223,911		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	223,911	普通株式にかかる株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	57,043		1a
うち、利益剰余金の額	170,356		2
うち、自己株式の額(△)	3,488		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式にかかる株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	3,304		2-a
有価証券	1,485,997		2-b
うち 持分法適用会社に係るのれん相当額	—	持分法適用会社に係るのれん相当額	
上記に係る税効果	1,063		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	2,240	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		74

3. 退職給付に係る資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
退職給付に係る資産	—		3
上記に係る税効果	—		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
退職給付に係る資産の額	—		15

4. 繰延税金資産

(1) 連結貸借対照表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	607		4-a
繰延税金負債	38,373		4-b
再評価に係る繰延税金負債	7,725		4-c
その他の無形資産の税効果勘案分	1,063		
退職給付に係る資産の税効果勘案分	—		

(2) 自己資本の構成 (単位: 百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	10
一時差異に係る繰延税金資産	—	資産負債相殺処理のため、貸借対照表計上額とは一致せず	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	—		75

**連結貸借対照表の科目が「自己資本の構成に関する開示項目」のいずれに相当するかについての説明(附表)**  
 (平成28年3月期 第3四半期末の自己資本比率・パーゼルⅢ基準)

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
繰延ヘッジ損益	△ 301	

参照番号
5

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
繰延ヘッジ損益の額	△0	ヘッジ対象に係る時価評価差額が「その他の包括利益累計額」として計上されているものを除いたもの

国際様式の該当番号
11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
商品有価証券	213	
金銭の信託	8,926	うち 金融機関向け出資等657百万円
有価証券	1,485,997	うち 金融機関向け出資等13,439百万円
貸出金	3,192,132	
その他資産	83,153	金融派生商品、出資金等を含む うち 金融機関向け出資等2百万円
その他負債	27,842	金融派生商品等を含む

参照番号
6-a
6-b
6-c
6-d
6-e
6-f

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
自己保有資本調達手段の額	1	
普通株式等Tier1相当額	1	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	-	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金金融機関等の資本調達手段の額	13,261	
普通株式等Tier1相当額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
少数出資金金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	13,261	
その他金融機関等(10%超出資)	835	
特定項目に係る十パーセント基準超過額	-	
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	-	
その他Tier1相当額	-	
Tier2相当額	-	
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	835	

国際様式の該当番号
16
37
52
17
38
53
18
39
54
72
19
23
40
55
73

7. 非支配株主持分

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
非支配株主持分	5,276	

参照番号
7

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
普通株式等Tier1資本に係る額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
特別目的会社等の発行するその他Tier1資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
その他Tier1資本に係る額	2,142	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
特別目的会社等の発行するTier2資本調達手段の額	-	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後
Tier2資本に係る額	504	算入可能額(調整後非支配株主持分) 勘案後

国際様式の該当番号
5
30-31ab-32
34-35
46
48-49

8. その他資本調達

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

連結貸借対照表科目	金額	備考
借入金	53,730	うち 劣後借入金20,000百万円
新株予約権付社債	24,122	うち 劣後社債24,122百万円
合計	77,852	

参照番号
8-a
8-b

(2) 自己資本の構成

(単位:百万円)

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	-	
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	21,600	

国際様式の該当番号
32
46